

令和5年12月 1日
出雲河川事務所

出雲河川事務所 X（旧 Twitter）運用ポリシー

1. 目的

本ポリシーは、出雲河川事務所が取得した公式 X アカウントの運用に関する事項を定めることを目的とする。

2. 基本ポリシー

公式 X アカウントの運用は、出雲河川事務所が管理する斐伊川水系の河川・ダムにおける出水時の防災情報等を流域住民等に広く提供することを基本ポリシーとする。

3. 用語の定義

この運用ポリシーにおいて、用語の定義は次のとおりとする。

- (1) X : ユーザーが「ポスト」（140 文字以内の短文）を投稿し、情報を共有できる民間ソーシャルメディアサービス
- (2) 公式 X : 出雲河川事務所が設置・運営する X ユーザー名及びアカウント
- (3) アカウント : X を設置・運用するために取得した権利及びユーザー名のこと
- (4) ポスト : X に投稿する文章のこと
- (5) 公式ポスト : 公式 X から投稿するポストのこと
- (6) フォロー : 他のユーザーのポストを自動受信するように設定すること。
- (7) リプライ : X を使っているユーザーからのポストに返信すること。
- (8) リポスト : X を使っているユーザーが投稿した文章を引用して発信すること。

4. 運用方法

公式 X の運営主体は出雲河川事務所、アカウントの管理は流域治水課とし、以下のとおり運用することとする。

(1) 発信する情報

運用ポリシー 4. (1) に定めるポストする情報の詳細については、以下のとおりとする。

- ア) 出雲河川事務所の実施する河川事業に関する情報
- イ) 出雲河川事務所の実施する河川に関するイベントの情報
- ウ) 出水時における洪水予報やダム放流通知等
- エ) 水質事故、水難事故、河川利用者への注意喚起等円滑な河川利用に必要な情報
- オ) その他出雲河川事務所管内における地域住民のニーズの高い情報や周知する必要性が高い情報

（２）発信にあたっての留意点

- ア) 誤解を与えない、分かりやすい簡潔な情報発信に努めること。
- イ) 信頼性が確保できない情報や、重要施策の意思形成過程の情報を発信しないこと。
- ウ) 公式アカウントを業務目的以外で使用してはならない。
- エ) 個人情報、基本的人権、著作権等を侵害しないよう十分注意すること。

（３）発信手順

- ① 担当課以外の課（以下「所管課」という。）は、３．（１）に該当する情報の発信を希望する場合、以下のとおり担当課に発信を依頼出来る。
 - ア) 所管課は、別紙様式を使用してポスト文を作成し、所管課長の確認を経た上、担当課に送付する。
 - イ) 所管課は、ポスト文を作成する上で、３．（２）の留意点に十分注意すること。
 - ウ) 担当課は、所管課より送付を受けた場合、速やかに発信するものとする。
- ② 担当課は、３．（１）に該当する情報を出雲河川事務所長あるいは代行する者の確認を得た上、適宜発信することができる。

（４）他アカウントのフォロー等

公式 X アカウントは、原則として情報発信のみを行うものとし、個人アカウントへのフォローやリプライ、リポストは行わないものとする。

（５）なりすまし防止

なりすましによる誤情報の流布の防止のため、公式 X のプロフィールに出雲河川事務所公式ウェブサイト（以下、事務所ウェブサイト）にリンクを掲載し、運用ポリシーを参照できるようにする。また、X のユーザー名を事務所ウェブサイトに明示する。

なりすましを発見した場合は、事務所ウェブサイトにおいて情報を発信し、なりすましアカウントが存在することへの注意喚起を行うものとする。

（６）利用の促進

利用者が出雲河川事務所の公式アカウントであることを容易に認識し、取得したアカウントの信頼性向上のため、「公共機関アカウント」に登録する。

（７）ポストに記載するリンク先

ポストに記載するリンク先は、他機関の所管する防災情報等を引用する場合を除き、原則、事務所ウェブサイトとする。

(8) 状況の監視

運用する X 画面の状況について、異常がないか適時確認を行う。

5. 運用ポリシーの周知・変更等

本ポリシーの内容は事務所ウェブサイトに掲載し、周知する。また、本ポリシーは必要に応じて変更するものとし、その場合は、変更した旨を X により周知する。

6. その他

情報発信については、「政府機関におけるソーシャルメディアの利用に係る情報セキュリティ対策等について（注意喚起）」（平成 25 年 5 月 1 日 内閣官房情報セキュリティセンター、内閣参事官）に基づき、運営する。

公式 X について、何らかの理由で不都合等が生じた場合は、運営を中止し、アカウントを削除することがある。